

開心  
靜聽  
充滿  
獻身  
奉仕

日本クリスチャン・アシュラム連盟

春季号

# 日本アシュラム

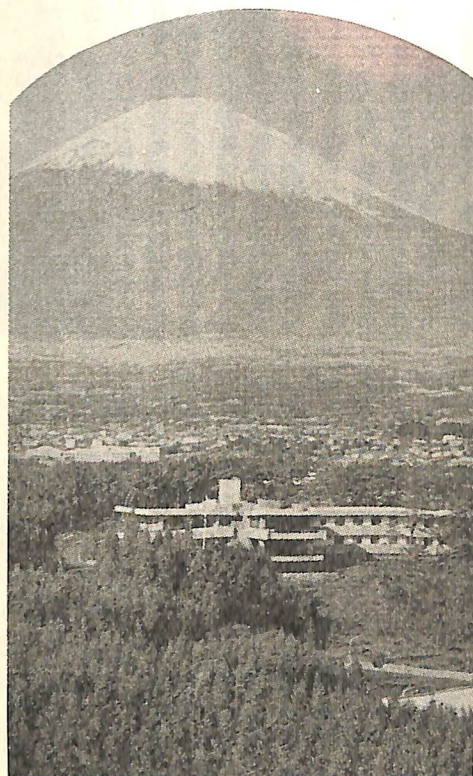
United Christian Ashrams of Japan

Spring 1978

## The 3rd International Christian Ashram.

October 4 (Wed) ~ 6 (Fri) 1978, Tozanso, Gotenba, Japan.

▼ 連盟は創始者の祈りによって各地に生れたファミリーの全国的な交わりであって、常に新しい家族(単位)の参加を期待している。



### あと六ヶ月後に迫る 第三回国際アシュラムへ

#### 全国同志の祈りと参加を期待

「人はパンだけで生きるものではなく、神の口から出る一つ一つの言で生きるものである」(マタイ四ノ四)

アジアやアフリカの各地では食糧不足による飢餓に瀕している多くの人々がいる。彼らに援助の手をのべることは急務である。しかし彼らはパンだけを求めているのではない。それと共に「愛」を、「神の言」を求めている事実を見る。また物資ゆたかな欧米や日本でも、魂の飢え渴きを覚えている人々が多

多い。

キリスト教界においても「神の口から出る一つ一つの言」を軽視し、静聴する信仰生活が忘れられ、当然の結果として教会が荒れすすみ世俗化の傾向に走り、信徒の心には恵みに対する感謝も喜びもなくなり、永生の希望は到底持ち得ない状態になっている。

このような世界の情勢に対して、光を受ける一つの道として「アシュラム」が最も期待されているのは当然である。時は満ちている。まさにこの時、わが国において第三回国際アシュラムが、来る十月四日から開かれることは、慈愛深

い神の特別な御取計らいによることと感謝に耐えない。

これこそ大いに期待してよい退修会である。またとない恵みの時である。故スタンレー・ジョーズ博士の一人娘を夫人に迎え、インド伝道に協力、世界アシュラムの有力な指導者として活躍されているジェームス・K・マシューズ牧師(米国メソジスト教会ワシントン地区監督)を初め、第一回から国際大会の委員長をつとめてきた、ウイリアム・E・パーグ牧師(ミネアポリス・ルーテル教会)やかつて故ジョーンズ博士と同行来日して全国伝道をされた、ステン・ニールソン牧師(北欧アシュラム指導者)や、アシュラムの発祥地インドの霊的指導者であるデ・ビ・タイタス牧師、それにこれも数年前にわが連盟の招きに応じて来日され、全国八地区でアシュラムの良い指導者をして下さった、ゴードン・ハンター牧師(カナダ合同教会)などのお歴々が、数十名の熱心な兄弟姉妹と共に大挙して来日、これに参加されようとしている。

わが連盟は海老沢理事長を初め、中路、大石の三理事が、北米の総務パウル・ワグナー牧師と連絡をとりつつ、準備に当たっており、すでに日程、プログラムも決定して立派な案内書とポスターが刷上った。参加希望者は各地区委員長、または連盟総務局へ五〇〇円切手同封申込まれると案内書その他をお送りすることになっている。参加費は申込金、宿泊費共で金一万五千元である。

編集人 海老沢 宣道  
発行人 大石 嗣郎  
定価 一部 50円 50円

山根可式著  
「アシュラムの恵」(百円)

黙想

あなたを救った信仰

谷本清

「あなたの信仰があなたを救った」と主が仰せられた話が福音書には四つある。①十八年血洩を思った女の話を、②「ダビデの子よ、我らを憐み給へ」と叫びつつ二人の盲人の話、③主の御足に涙で洗い髪の手で拭き、香料をぬった女の話、④盲人バルテマイの話である。そんな信仰とは具体的にはどんな信仰であろう。それは主イエスとこれらの人々との人格的接触によって確められた信頼感である。そんな接触が奇蹟を生むのである。私にも思いがけない一つの奇蹟が起った。最近二ケ年に六人の親なし子が次から次へと現われ、私の家が、彼らしばしの憩の家となった。最後に二人一緒にやって来た。一人は生後五日目、臍の緒をつけたまま産院から直行してきた。もう一人は四才の女児で、その母はバールのホステスで蒸発してしまつた。父は彼女と同じバールのホステスと結婚した。彼は金貨業をやっているヤクザである。彼らはなきぬ仲の女の子が邪魔になり、叔父に預けたが年寄りて世話できぬと戻してきた。女は子供嫌いで家に置くことができぬと包丁を振廻して大あばれ、男はただ女の気嫌を取るために一緒になつて子いじめを始めた。家の中は女児の悲鳴と夫婦げんかが絶え間なく続いた。そこ

で児童相談所が私の家に連れて来た。子供は人間を恐れて近づこうともしない。風呂に入れて裸にして驚いた。体中小さいやけどの跡があつた。誰かがタバコの火でせっかんしたらしい。風呂場のドアを開けて、湯ぶねに近づけると身振いして、逃げ出す始末、それほどお湯がおそろしいのだ。父親が水ぶろに突き込んだことがあつたらしい。身も心も痛めつけられた彼女も一ヶ月経ち二ヶ月もたつうちに、全く變つて来た。教会の幼稚園と託児室、日曜日の教会学校で優しい先生、親切な友達が入り変り立替り面倒を見てくれた。私共家族は「あなたのお父さん、お母さんは本当のお父さんお母さんでなかったの、でも来当のお父さん、お母さんはアメリカにいるのよ」と言い聴せ、かねてから養子を望んでいた広島ABCの所長夫妻との話がまとまり、ジョージヤ州アトラント市で医業を営む彼らの息子夫妻の養子にして貰うことになった。その祖父母から自分の父母や兄姉を写真で一々紹介されて彼女はすっかり安心し、そのお母さんの来る日をおぼるようになった。彼女がアメリカの風俗習慣と英語を習い覚えることに抜群の才能を発揮し始めたのは全く驚いた。遂にその母がやって来て、ABC所長

宅で親子が対面した時、四才の娘は写真の母と眼前に立つ母とを見比べて、「この人ではない」という。わけをきくと「写真の服と今着ている服が違う」という。そこでお母さんはアッと驚いて隣室に飛び込んで写真に撮つた時の服と着替えて現われた。すると彼女は満足そうにほほ笑んだが、次の瞬間また浮ぬ顔になつた。「写真の髪と今の髪と違う」という。そこで母親はアッと嘆息挙げて「ごめん、ごめん、私家を出かけるときあの髪、少しのびすぎたので切つたのよ……」と弁解これ努めた。そこで親子がワッと泣きながら相擁して親子の対面は終了した。居並ぶ私共ももらい泣きに泣いた。四才の幼児にして、これほどの智恵と用意周到な愛情の発露があつたとは何という大きな奇蹟であろう!!このような母子愛の交流は当人同志に取って永遠の生命でもあつた。これと同じような関係が主イエスと私共との間に生れる。主イエスが死せるラザロを訪ねたとき、その嘆き悲む妹らに「彼は甦るでしよう」と仰せられた、マルタは「終りの日に甦ることは存じています」と方式通りの信仰告白をしたが、主イエスは「わたしは甦えりであり命である。私を信じる者はたとひ死んでも生きる。又生きて私を信じる者はいつまでも死なない」と。マルタは「主よ、信じます。あなたがこの世に来るべきキリスト、神の子であるの世に信じます」アシュラムはこの種の接触を深め、主イエスに対する全信頼と全面降伏の信仰を培う場である。

アシュラムの

誤解いろいろ

海老沢 宣 道

カリスマ的神秘宗教か

明渡し、静聴、聖霊の充満などに重点を置くので「アシュラムは何か特別な霊能を持つ人々の神秘的な集会で、到底初信者や信仰の浅い者は恐ろしくして参加できない」と言う声を時々聞きます。決してそうではなく、クリスチャンであるなら誰でも当然守るはずの、しかも仲々守られていない信仰生活（聖書と祈りを中心とした）を実行できるようにするための退修道場でありますから、どなたでも不安なく参加できるものです。

今一つの教派的運動か

これは目下は運動の形をとっています。これが、決して教会から信者を集めて、今一つの教派的集団を作るのが目的ではありません。真実にイエスを主と仰ぎ服従する信徒（弟子）として各自の所属教会へ送り返し、主の体なる教会に仕える者とすることを目標としています。

教職と信徒の別なしとは

アシュラムでは「牧師を先生と呼んではいけないそうだ。一切を信徒まかせにするのか。」という疑問があります。日本アシュラムではそういうことはありません。ただ教会では何でも牧師中心に信徒はおまかせしますとか、ひどいのはお客様のようになっているのを、キリスト中心に教職も信徒もよりよい御弟子になることを目的としています。従ってアシ

アシュラムの五大原則

(一) キリストへの明渡し

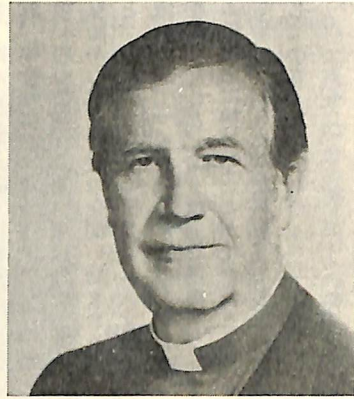
紹介

ジエームス・マシューズ師の横顔

今回の国際アシュラムに海外から来る助言者たちを順次紹介しようと思う。

海外からの助言者の筆頭は何と言っても、マシューズ牧師であろう。アシュラムでは親交を深める意味で、ジョーンズ博士を兄弟スタンレーと言ったように、マシューズ師を兄弟ジムと呼んでいるようである。

彼は米国メソジスト合同教会のワシントン地区監督であるが、アシュラム連盟とは極めて特種な関係を持っている。彼は一九一三年二月十日ペンシルバニア州のブリーズウッドで、鉄道の車掌で伝道者でもあった父ジエームスと母ローラの間に生れる。オハイオ州やテキサスで少年時代を過す間に両親の宗教教育を受けたが、ある日伝道集会に出席してから、ひとり田舎道を歩いていたら、天来の主の御声を聞いた。『お前は私のものだ。私はお前を愛している』と。青年ジムはこの主に受入れられたことを認めた。するとその時、空は前よりも青くすみ渡りクローバの花は香高く、小川のせせらぎはずっと楽しくひびいてきたのである。二一才でリンカーン記念大学を卒業、ニューヨーク神学校に三年、ボストン大



神学部大学院に二年間学んだが、その間に、スタンレー・ジョーンズ博士の説教を初めて聞き、その時間聞いたこと、経験したことを決して忘れることができなかった。卒業して接手札を受けると、不思議な主の御手が彼をインドへ導いたのである。スタンレー兄弟が三十年以上も

前に召命を受けて行っている同じインドのボンベイでパウエン教会の牧師として四年奉仕していた間にサト・タルでのアシュラムに出席、あの世界的宣教師の人格信仰にひきつけられると共に、そのジョーンズ博士の一人娘を妻に迎えた。一九四二年から四年間はインド駐在の米軍少佐として軍務に就いたが、その後十年はメソジスト教会世界宣教師の幹事として働いた。引続いて父スタンレーの伝道、殊にアシュラム運動に献身的な協力をしてきたので、父博士の信任厚く、

『私のむこは今やアシュラム連盟の理事長、また世界アシュラムの召集者として指名されるべきと思う。』と言われた。

兄弟ジムはガンジーの研究で哲学博士を受けた他、六大学から名譽神学博士の称号を受けている。ニューヨークとボンベイでの牧会伝道の間、彼は二度も監督に選ばれた珍しい人物である。一九五六年インド・メソジスト教会の監督に選ばれた時は、インド人にも有能な教職が生れているからと直ちに辞退した。その後米国ボストン地区とワシントン地区の監督に選任され、今日まで十八年奉仕をしている。

父ジョーンズ博士に関する著作他四冊を出版、諸大学の理事でもあり、家庭には一男二女あり、全世界の諸教派間に立つて和解の福音の実践者として広く尊敬を受けている。今回の国際アシュラムにこのような助言者を迎えることは、何たる幸いであろう。(N・E)

国際アシュラムのために協賛献金二百万円を募る

別記の通り有力な指導者と多数の海外同志を迎えるため通訳その他諸経費として金二百万円を必要としますので何卒よろしく全国の各地区及び篤志家の御献金を総務局あてお送り願います。

(振替) 東京〇一四五五八番 日本クリスチャン・アシュラム連盟あて。

- (三) 聖霊の啓導と充滿
- (四) 神の国の体験と献身
- (五) 教会への奉仕と伝道

アシュラムでは教職の説教ぐせを、信徒の他人まかせを矯正するための一つの修道方法をとっているに過ぎません。

日本アシュラムは教職中心か

委員の顔ぶれを見ると確かに教職の方が多くようですが、信徒を意図的に区別しての選任でなく、誰でもこの事に熱心な人を選んでいくのです。あるアシュラムは指導者を教職一人に絞ったり、ある所では教職ぬきで信徒だけの集会をしたりしていますが、これこそ教職と信徒を意識的に差別しているわけです。

主観的信仰に堕しないか

静聴とか靈交(分ち合い)に重点を置く信徒の主観に堕しはしないか。確かにある所ではその心配があります。日本アシュラムは助言者を一人に絞らず、教職と信徒委員の共同の祈りによる相互扶助制を取っています。また御言の客観的真理を正しく体得するために助言者による聖書靈解の時を設けています。

同志的結合に固まらないか

ある所ではその傾向があり、アシュラムにだけは熱心に参加するが、所属教会への奉仕に欠ける者があります。日本アシュラムはここでの靈交体験を各自の教会に持ち帰り、教会への献身奉仕者となるように訓練することを目標としています。信仰の自己陶醉や限られた同志的親交に閉ぢこもるのは、主の御心ではないからです。クリスチャンは経験した喜びを誰にでも分け与えたくなるはずで

(ビブリ書 第二章 十一節)

### 報告 第七回全国理事会開かれ 国際アシュラム準備成る

去三月六、七日東京目黒みやこ荘にて全国理事会が開かれ、開会礼拝(海老沢理事長司会)では「アガベの愛」について使信を受け一同祈りを捧げた。次で大石理事の司会で八地区の報告をきき主の豊かなお導きを感謝、夕食後は第三回国際アシュラムの最後の準備を実務委員会の原案、案内書の文案などにつき検討、また大石総務により海外来会者一行の旅行日程を検討、一日羽田着、二日夜に歓迎信徒大会、三日観光、東山荘のあと八日(日)は京都、九日は広島、十日は大坂で小集会和観光、一部有志は韓国から香港へ飛び帰国することとなる。

翌七日早朝静聴の時(司会谷本理事)を守り「八福の教」を黙想、朝食後、横山理事司会で総会を開き、役員の変更は後管理事の動議により海老沢理事長、中路副理事長、大石総務、鈴木会計の留任を可決、決算報告の承認向う二年間の予算(収支八〇万円)を可決。

海老沢理事長の提案により実行委、実務委の他に全国募金委員会を置くことになり、山根可式(長)、池本金三郎、鈴木留蔵、萱沼孝文、井本富三郎、林勝義(以上六名)の諸兄を頼むことになった。また日本アシュラムの歌の英訳ができたので英和対照で印刷し参加者に配布使用すること、山根理事の「アシュラムの恵」を英訳タイプして、海外来会者に

配布、海老沢理事長の「アシュラムの原理と実際」(小冊子)を出版すること、音楽担当者、通訳者を依頼することを決定した。

閉会礼拝(中路副理事長司会)では、「しきりに願うこと」について勧めを受け、理事一同手を組み祈りの中に終る。

#### 東京城西アシュラム(第二回)

去十一月二三日東小金井教会に開き、朝拝、静聴、聖書霊解を洞江淳一師が担当、開心と充滿の時を山根理事が指導され、中食時にファミリー・アワー、その後、四つの祈りの細胞に分れた。有馬蔵弘師から東北の報告を伺い励まされたこと、洞江師の岳父原田兄(八六才)が別室の病床でマイク参加により非常な感銘を受けたこと、席上献金を国際アシュラムのために捧げることができたことなどミニ・アシュラムながら、その恵みは決して小さくなかった。

#### 東京城北アシュラム(第八回)

去二月十一日(土)天門教会に開き、主題「み言の受肉」の下、開会礼拝と開心の時(岡田実師)分ち合いの時(中食時に)午後静聴の時(小川忠夫兄)恵みの時(松田淨兄)で段々と靈潮高まり、祈りの細胞(六班に分れて)を守り、いよ／＼最後の充滿献身の時(海老沢理事長)には一同強い聖霊の迫りを受け、ひざまづいて祈り決意を新たにし、溢れる

恵みを参加者一同(五五名)は各自所属の教会へ持ち帰った。天門教会の周到な祈りと準備と接待とを心から感謝する次第である。

#### 各地のミニ・アシュラム

##### ◎九段教会ミニ・アシュラム

去十月二三日中食の交わりを以て開始開心の時(植村委員)には日本アシュラムの歌を唱和、五大原則を学び、静聴の時(都田牧師)ではヨハネ第一書四章七一―二節から使信を受け、三名宛の祈りの細胞を作り、互のために祈る。お茶のあと充滿献身の時(植村)には聖霊の勝利を目の当りに見せて頂いた。一同アシュラムの歌と三本指で主イエスを告白して祝福を受けて感謝のうちに終了した。

##### ◎広島流川教会ミニ・アシュラム

同教会伝道委員会の主催により第二回が去十二月三日(土)夕刻から四日(日)夕刻まで教会に泊して開かれ、長島伊豆男、白根茂両師の助言の下に守られた。参加者は第一回の半分(五〇名)であったが、恵みに満ざれて一同感謝した。

##### ◎松前教会(四回)一日アシュラム

去一月十五日(日)戸田義雄牧師の教会で聖日礼拝から開始、助言者として四国地区の宇都宮充委員長を迎え、「新しき創造」と題してメッセージを受け、主において新しくされるため明渡しをするよう勧められた。中食時にファミリー・

アワー、午後聖書霊解と開心(戸田師)には一同信仰のニードを告白、静聴と祈りの時(コリント第一書六章中心)を守り、全員が祈る。充滿献身の時(戸田師)を以て終了、朝拝には四〇名、午後は三十名を欠いたが、同教会は昨年比して質量共に向上、CS生徒も八〇名となり会堂が狭く、新会堂の建築が必要になってきた。

##### ◎西川口教会アシュラム

去二月十一日(土)午後から翌聖日にかけて横山義孝師の教会で井本富三郎兄を助言者として迎えて開催、会員中アシュラムの経験者多く今年は五〇名の多数が参加して恵まれた。

説教台 聖餐台 長椅子 その他

## 教会の家具製作販売

〈見本写真進呈〉

156 東京都世田谷区上北沢3-2-5

### 友愛家具有限会社

電話 (03) 302-6507 番

参加者が何度でも読むべきもの

「アシュラムとは何か」(50円)

東京都目黒区中央町1-21-10

碑文谷教会気付

日本クリスチャン・アシュラム連盟

▼アシュラムとは故スタンレー・ジョーンズ博士がインドの退修方式を取り入れて創始されたキリスト教の新しい祈禱生活のことである。